



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2022.8.4 No.452

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さい



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を積極活用 岸本区長 学校給食費の値下げ実現へ

学校給食費の原材料への23区対応

値上げせず ● 一部値上げ ○ 値上げ ●

| | | | |
|-----|---|-----|---|
| 杉並 | ● | 世田谷 | ○ |
| 千代田 | ○ | 渋谷 | ○ |
| 中央 | ○ | 中野 | ○ |
| 港 | ○ | 豊島 | ○ |
| 新宿 | ○ | 北 | ○ |
| 文京 | ○ | 荒川 | ○ |
| 台東 | ○ | 板橋 | ○ |
| 墨田 | ● | 練馬 | ○ |
| 江東 | ○ | 足立 | ○ |
| 品川 | ○ | 葛飾 | ○ |
| 目黒 | ○ | 江戸川 | ○ |
| 大田 | ○ | | |

前・田中区政は給食費値上げ分を保護者負担に転嫁した。

日本共産党杉並区議団が再三に亘り、杉並区に求め続けてきた小中学校の給食費値下げが実現する見通しとなりました。

岸本区長のもとで、地方創生臨時交付金の活用事業として、学校給食費の負担軽減など、14項目の事業を提出したことが、議会に報告されました。

前・田中区政が消極姿勢 岸本区長は負担軽減へ

国は、物価高騰への対策として、地方創生臨時交付金を計上し、自治体に活用を示してきました。この交付金は多岐に亘る活用が可能です、給食費の引き下げにも活用できますが、活用の判断は各自治体に委ねられています。

物価高騰のなか、前・田中区政のもとで、23区では墨田区と杉並区だけが保護者負担による給食費値上げを実施しました。

党杉並区議団は、保護者に負担増を押し付ける田中区政の姿勢を批判し、交付金の活用により、保護者負担引き下げよう求めてきました。

臨時交付金活用事業のなかには、別表(裏面)の通り、プレミアム商品券の発行や公衆浴場に対する燃料費の補助、小中学校への生理用品の配布、障害者施設や介護サービス事業所に対する食材費高騰による負担軽減などが盛り込まれており、党区議団の要望も盛り込まれています。

杉並区は、今後、事業内容及び経費を精査した上で、9月から始まる第3回定例会に、補正予算として提案の準備を進めている、としています。

党区議団は引き続き、給食費のさらなる引き下げに向けて取り組みます。

区議会第3回定例会にて 補正予算として提案

給食費の値下げについては、保護者から「4月にさかのぼって値下げされる見通しがついて安心しました。岸本さんを選んで本当に良かった」との声が寄せられています。



前区政から、再三に亘り求めてきた。



前区政のもとでは実行されませんでした。岸本区長は速やかに負担軽減を決定。給食費引き下げの見通しが明らかとなりました。

岸本区長 就任直後から先進的な取り組みを開始

区民負担軽減・区内事業者支援の施策が続々！

■新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業（抜粋）

| 事業名 | 概要 |
|-----------------------|---|
| 公衆浴場燃料費補助 | 公衆浴場の所有者又は経営者に対し、燃料費を補助することで、事業者の負担（令和4年4月から9月までの分）を軽減し、公衆浴場経営の安定及び事業継続の支援を行う。 【補助額】1浴場当たり月5万円（予定） 【対象】普通公衆浴場の所有者又は経営者 【事業規模】19浴場 |
| 2022 杉並区プレミアム付商品券等事業 | 食料品・生活必需品の高騰が区民生活を圧迫している状況を踏まえ、プレミアム付紙商品券の発行及びキャッシュレス決済によるポイント還元（デジタル実施分）により、商店会との連携のもと区民の生活を応援する。 【プレミアム率】30%（予定） 【対象】区民等 【利用場所】区内店舗（大型店舗等を除く。） 【利用期間】令和4年12月から令和5年3月まで（予定） |
| 福祉有償運送事業の支援 | 移動困難者（要介護者及び障害者等）の移送サービスを担っている福祉有償運送団体に対し、燃料費高騰による負担上昇分（令和4年4月から9月までの分）を助成し、安定的に事業を運営できるよう支援する。 【助成額】車両1台当たり26,000円（予定） 【対象】福祉有償運送事業補助金対象団体（7団体） 【事業規模】福祉有償運送団体の車両74台 |
| 自動車燃料費助成 | 心身障害者の福祉の増進のため、日常生活に必要な普通自動車又は軽自動車について燃料購入費の一部（令和4年4月から9月までの分）を助成する。 【助成額】1ℓ当たり20円又は10円（上限62ℓ/月）（予定） 【対象】自動車税又は軽自動車税の減免を受けている者等 【事業規模】約1,600人 |
| 物価高騰等に伴う障害者施設への支援 | 区内の障害者施設の運営事業者が安定的に事業を運営できるよう、食材費高騰による負担（令和4年4月から9月までの分）を軽減することによって、事業継続の支援を行う。 【給付額】総額13,226千円（予定） 【対象】障害者施設の運営事業者 【事業規模】約100施設 |
| 物価高騰等に伴う介護サービス事業所への支援 | 区内の介護サービス事業所の運営事業者が安定的に事業を運営できるよう、食材費高騰による負担（令和4年4月から9月までの分）を軽減することによって、事業継続の支援を行う。 【給付額】総額58,785千円（予定） 【対象】介護保険サービス事業所の運営事業者 【事業規模】約320事業所 |
| 学校給食費補助 | 保護者負担を軽減するため、区立学校における学校給食費の上昇分（令和4年4月から令和5年3月までの分）等を補助する（給食室の改修工事期間中に弁当を持参することとなる児童・生徒の保護者に対する負担軽減を含む。） 【補助額】区立小中及び特別支援学校の学校給食費上昇分等 【対象】学校給食費を負担している保護者 【事業規模】約3万人（延べ人数） |
| 生理用品の配布 | 区立小中及び特別支援学校に生理用品を設置することによって、経済的な理由などで生理用品を購入できない家庭の子どもたちを支援する。 【対象】区立小中及び特別支援学校64校 【事業規模】1校当たり84～140個（月平均）（予定） 【配布期間】令和4年10月から令和5年3月まで（予定） |

コロナ禍7波・物価高騰から区民生活を守る対策に全力

岸本区政の就任直後から、新型コロナウイルス禍の第7波が深刻化し、国や東京都の新型コロナウイルスの新規感染者は、連日、過去最多を更新しています。

岸本区長は、区民への情報発信を強化するため新型コロナウイルス関連情報を掲載した「広報すぎなみ8月15日号」を全戸配布します。また、PCR等検査無料化事業の延長や、オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン接種の追加接種の準備を進めています。物価高騰への対策は、表面や左表の通り、様々な取り組みが実施される予定です。

聴くオフ・ミーティング 参加者募集

区長と区民の皆さんが、行政課題をテーマに直接意見交換を行う「聴くオフ・ミーティング」の参加者を募集します。さまざまな意見やアイデアを伺い、今後の区政の参考にしていきます。——問い合わせは、区政相談課へ。

テーマ 「杉並らしい子どもの居場所づくり」

日時 9月3日（土）午後1時30分～4時30分



杉並区長 岸本 聡子

岸本区長と住民との対話集会「聴くオフ・ミーティング」が始まります。詳細は、QRコードをご覧ください。

